

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	マックス株式会社			コード	6454
提出日	2026/5/25	異動（予定）日	2026/6/29		
独立役員届出書の提出理由	2026年6月29日付で社外取締役を選任予定の上野保氏を新たに独立役員として指定するため。				
☒ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）					

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	倉澤 佳子	社外取締役	○													○		有
2	木内 昭二	社外取締役	○													○		有
3	矢島 茉莉	社外取締役	○													○		有
4	上野 保	社外取締役	○													○		有
5																		

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1		サステナビリティ関連の業務に携わっており、サステナビリティに関する専門的な知見を持っているだけでなく、製造業における海外の勤務経験もあることから社外取締役に選任しております。また、当社「社外取締役の独立性に関する基準」に適合しており、当社は同氏を一般株主と利益相反の生ずる可能性がないと判断し、独立役員として適任と考えております。
2		弁護士として専門的な見識を有しているだけでなく、家事調停委員、行政不服審査会委員などを歴任されていることから社外取締役に選任しております。また、当社「社外取締役の独立性に関する基準」に適合しており、当社は同氏を一般株主と利益相反の生ずる可能性がないと判断し、独立役員として適任と考えております。
3		公認会計士として専門的な知見を有しているだけでなく、他社における監査役としての経験や保険会社における内部監査部門長としての経験を通じてコーポレートガバナンスに関する深い見識を有していることから社外取締役に選任しております。また、当社「社外取締役の独立性に関する基準」に適合しており、当社は同氏を一般株主と利益相反の生ずる可能性がないと判断し、独立役員として適任と考えております。
4		弁護士として専門的な見識を有しているだけでなく、法科大学院で教鞭をとるなど高度な専門的知見を培っております。また一般社団法人の評議員を務めており、組織監督の知見も有していることから社外取締役に選任しております。また、当社「社外取締役の独立性に関する基準」に適合しており、当社は同氏を一般株主と利益相反の生ずる可能性がないと判断し、独立役員として適任と考えております。

4. 補足説明

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。